

# 学校だより

大阪市立玉川小学校

5月号

令和8年5月1日

## 玉川小学校 学校だより 5月号

4月7日の入学式、8日の始業式まで、進級の祝いをするかのように、桜が散らずに待っていてくれました。現在校庭では、藤の花がきれいに咲き誇っています。

子どもたちは、新たな学級にも少しずつ慣れ、仲間とともに元気よく活動する様子が見られています。4月24日には、学習参観・懇談会があり、多数の保護者の皆様に来校していただき、ありがとうございました。子どもたちがよい緊張感をもって、学習に臨む様子をみていただけたことと思います。

5月には、23日（土）に実施する運動会に向けての取り組みや、体力測定、たてわり班（異学年でのグループ活動）での「おはようタイム（運動遊び）」も始まります。

春先の過ごしやすい季節に目一杯体を動かし、仲間とともに力を合わせて活動しながら、集団育成につなげていきたいと考えます。気温上昇する時期が早くなっているため、水分補給や運動時にはマスクを外すことなどにも気をつけながら進めてまいります。

今年度も、5月連休明けの5月11日に「いじめ・いのちについて考える日」が設定されています。これは、子ども市会に参加した子どもたちが、大阪市の学校からいじめをなくしたい、全校でいじめについて考える日を設定したらどうかという提案がされ、市長もよい考えだということで、平成29年度より全校で実施されるようになりました。

本校でも、児童朝会で講話や、各学級でも道徳や人権教育として、仲間づくりの大切さについても学習する予定です。

「どんな理由があっても、いじめはいけないこと」、集団で生活していくなかで、互いに認め合う気持ちや、自分も他者も大切にできる姿勢をはぐくんでいけるよう、毎週の道徳の時間を中心に年間を通じて進めてまいります。

もし、困ったことや悩みごとがあれば、相談しやすい人に話すことが大切であることも説明しますので、ご家庭でも友達関係で気になる様子がございましたら、家庭と学校、地域で連携していけますよう、よろしく願いいたします。